

第2学年 道徳学習指導案 (略案)

- 1 日時 令和3年 7月 15日(木) 4校時
- 2 主題 A-(1) [自主, 自律, 自由と責任]
B-(15) [より良い学校生活, 集団生活の充実]
- 3 資料 「㊟許せないよね」(きみが いちばん ひかるとき㊿ P.43 光村図書)
- 4 ねらい インターネットへの匿名の書き込みから行き違いが生じてしまう物語を通して、自分の行動に責任を持つことの大切さについて考えさせ、物事を自律的に実行して、その結果に責任を持つとする実践意欲と態度を育てる。
- 5 人権教育の視点に立ったねらい
 - ① 教材について
インターネットの匿名の書き込みに対して、自分の無責任な行動が憶測から真実になってしまい大きなトラブルに発展することを理解するとともに、自分の行動に責任を取ろうとできる実践意欲を育てる。
 - ② 自他を大切に学習規律
他人の意見を尊重し、共感する。
[人権教育に関するキーワード]
※解決能力の育成 ※情報モラル
- 6 本時の流れ

	学習活動 (主な発問と予想される生徒の反応)	指導上の留意点と人権教育の視点(★)
導入 3分	<p>【考えよう1】 責任ある行動とは、どのようなものだろう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;">めあて 責任ある行動とは、どのようなものだろう</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・事前にワークシートに記入させておく。
展開 39分	<p>2 本文を読む P43～44</p> <p>3 内容理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千佳の自慢のペンがなくなる ・SNS上でボールペンは沙弥が盗ったと憶測の書き込みがいっぱい ・私に千佳から「沙弥が盗んだ」というメッセージが届く ・私は千佳に「許せないよね」と返信する ・スマートフォンをベッドの上に放り出し、大きくため息をついた <p>4 大きくため息をついた時の私の心情を確認する [個人思考]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大事になっている不安 ・返信内容を後悔 ・投げ出している心情 <p>5 本文を読む P45～46</p> <p>6 内容理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私「千佳と沙弥に対する二面性」 ・千佳「沙弥が犯人と思っている。私(香織)も同じ気持ち」 ・沙弥「千佳に犯人と思われている。友だちである私にも犯人と思われている」 	<ul style="list-style-type: none"> ・P44 ㊿20の「大きくため息をついた」この時の心情を考えさせる。 ・不安や心配している後悔の心情をださせる。 発表：板書(T2) ・挿絵から、私、沙弥、千佳の行動から心情を推察させる。 ・時間が経ってこの件は、解決した設定にする。

	<p>【考えよう2】 今回のことについて、私は何を学んだのか考える [個人思考] → [グループ思考] → [全体共有]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> このことをきっかけに、私が気付いた責任ある行動に大切なこととは何か書いてみよう </div> <ul style="list-style-type: none"> ・人に流されなくて、自分の意見をもって判断する ・考えずに返信したことを謝る ・不確かなことは、確かめてから発言した方が、自分のためにもみんなのためにもなる 	<p>発表：板書 (T2) 行動だけでなく理由も問い返しをしながら出させる。全体にも共有し、深めさせる。 ≪問い返しワード≫ 「なんで?」「どういうこと?」「もう少し詳しく」「なんで○○」等 ≪深まりワード≫ 「みんなはどう思う」「他の人は」</p> <ul style="list-style-type: none"> ★自分で判断することの重要性 ★自分の行為に責任をもつ ★周りに及ぼす影響
まとめ 8分	まとめ [個人思考] → [全体共有]	<p>※「責任ある行動」の確認をしたあと、実際に自分自身はできているか実生活で振り返らせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★インターネットの怖さを理解させる (憶測) → (強化) → (真実)

[板書計画]

